

学年	6年
----	----

回答者数	1
------	---

No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効 回答	無効 回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
Q3	この授業の自分の出席率は（ ）％だった。	5.00	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	1	0
			0	0	0	0	1		
			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		
Q4	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q5	この授業1回（90分）のための予習・復習に費やした時間は平均（ ）であった。	2.00	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	1	0
			0	1	0	0	0		
			0.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q8	この科目の単位数は妥当である。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強方法、評価方法を明快に示していた。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q10	授業は全体として満足できるものであった。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q12	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q13	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q14	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習・復習など）は適切であった。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	3.00	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	1	0
			0	0	1	0	0		
			0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
Q16	教員の説明はわかりやすかった。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q17	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q18	教員の話し方は聞き取りやすかった。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q19	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q20	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
Q21	黒板、教科書、プリントやAV機器等の使い方が効果的であった。	4.00	0	0	0	1	0	1	0
			0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		

